
7/10小学校で「地図教室と測量体験学習」を開催しました

■ 恵那市立上矢作小学校において、地図の作り方、地図記号に関する講話と測量体験学習を開催しました。



地図と測量の重要性に対する理解と関心を一層高めることを目的に地図の作成方法、地図記号の解説等の測量に関する講話と歩測による距離の測定及びトータルステーションによる距離と高さの測定等の測量体験学習及びドローンによる学校周辺の写真撮影を行いました。また、参加した児童全員に感想文を書きいただきました。

- 1 日時 平成30年7月10日（火） 10:30～12:30
- 2 場所 恵那市立上矢作小学校
- 3 参加者 5年生、6年生18名参加
- 4 内容
- ①地図に関する講話
航空写真を用いた地図の作成方法やクイズを交えた地図記号の解説など、わかり易い講話
講師 国土地理院中部地方測量部 次長 田中靖夫
- ②測量体験学習
歩測による長さの測定、面積の測定、トータルステーションによる距離や高さの測定及びドローンによる校舎周辺の写真撮影
講師 (一社)岐阜県測量設計業協会 東濃地区会員企業10社
- 5 主催 (一社)岐阜県測量設計業協会(「測量の日」中部地区協議会)
- 6 小学生児童の感想
- ・ 測量機械では長い距離をすぐに測れて、すごいと思った。
 - ・ 測量機械に触れて楽しかった。
 - ・ 地図の作り方が良く分かった。
 - ・ 地図が読めて日本や世界のことがわかるようになりたい。
 - ・ 歩いて距離が測れることを初めて知りました。歩数を数えて家までの距離を測ってみたい。

- ・ドローンで撮影できたことに驚いた。
- ・大きくなったら測量をやってみたい。

7 開催状況写真

